

参考様式 (別記様式第4号に添付する事業実績書 (当該年度分))

事業の名称	古布と縫物を活用した交流事業 (布と古布の手仕事 二人展)
実施内容	<p>活動内容 (いつどこで何をしましたか?)</p> <p>※準備を含め、実施した活動の日時、内容、場所、参加人数等を記載してください。</p> <p>12月中旬 厚岸町の花田先生から直近の50枚の作品届く。ほんぼりの会も名に見て頂く(天近見) ほんぼりの会はH29.6に発足小規模な作品展をとの要望アリ。作品の数が少ないので、以前より交流のあった名寄のししゅう教室を主宰して、山本敦子先生に作品展のお願いを。天近と頂く</p> <p>1月初旬、下川町の和装学苑 天近講師、抹茶、木村社中の木村先生に賛同頂く(天近先生、木村先生共にほんぼりの会の会員です) 開催日は雪どけを待たず4/4(土)に決定。</p> <p>1月31日 コモレビに、山本先生、木村先生、天近先生と山本とも子 4人で会場。展示場所石畳記念。</p> <p>3月2日 実行委員会 コモレビ 14人参加。案内チラシ役割分担、等々話し合。案内チラシ 550枚、配る当日分として200枚追加。抹茶券は200枚</p> <p>3月末 天近、山本、裏島、大ポスター指示依頼に回る。大ポスター、紋別、名寄、一の橋、老人クラブ、中高等学校、山比、海口、名寄、ヨロイ</p>
	<p>参加者の反応や主な感想</p> <p>※聞き取りやアンケート等による参加者の反応や主な感想を記載してください。</p> <p>名寄新聞の「古布着物の活用作品に驚き」趣味の域を越えている」「センス抜群の先生が名寄にいることを知り感動した」「日常から高貴れゆたかりとした空間に和む。このお時間は天近」</p> <p>担当者から(山本とも子) 紋別からの来場者は花田先生に逢ったからとの声がありました。(先生は今体調がわるいので療養中です) ししゅう教室も、予想の倍の40名分の用意した分おて出ました。抹茶券も200枚用意して100枚おが、急ぎ80枚追加し、280枚ご利用頂きました。前経でも好評で、その時間に合わせて来場頂きました。反省会では、とても楽しい時間だったとみんな喜んで頂きました。来場者、実行委員共に充実した時間でした。</p>

役場打合せ
2/5 田村課長
山本、天近
2/27 和田担当
山本、天近

	<p>反省点やまちづくりへ向けた意見等</p> <p>※活動を通して得た反省点、次の活動へつなげる提言、まちづくりへ向けた意見等を記載してください。</p> <p>。入口がわからなかったと言われた。14日の午前中は200名ほど人数が重なっていったので、正面玄関以外から入場したとの対応が必要でした。人数は小学生以上の人をカウントしました。ご芳名については、書いて頂けた人だけの分でしたが、カウントと378名でしたが、他入口からの入場も含めたら400名は越えていたと思われるので、400名入場としたしました。足の裏の方が正面玄関に手すりがないのがわかりましたと言われました。反省点は多々あり、機会にお話出来れば幸いです。</p>
--	---

別紙決算書（当該年度分）を必ず添付してください。

その他、活動の実績を理解するために参考となる資料（チラシ、記事、写真、アンケート等）があれば添付してください。